



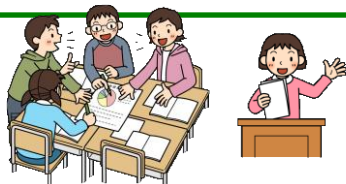
柳井市立柳井小学校 学校だより

はつらつ柳井っ子

令和7年12月24日

全校児童数496人

★「子どもが輝く学校」をめざしていきます。



よりよくするために

校長 藤村 信之

2学期末の個人懇談会では、お忙しい中、お時間をとっていただきありがとうございます。担任からお子様の学習や生活の様子をお伝えし、保護者の皆様といろいろとお話ができ、大変有意義な時間となりました。これからの教育活動にしっかり生かしてまいります。ありがとうございました。

先日、6年生の国語科「プレゼンテーションをしよう」の授業を参観しました。

この単元は、「自分たちの暮らしをよりよくするために多くの地域で様々な取り組みが行われていることを参考にして、自分たちの学校生活をよりよくするための工夫を考えてプレゼンテーションで提案する」というものです。

学習の流れは、①よりよくしたいことを見つけて、情報を集める。②提案することを考える。③プレゼンテーションの構成を考える。④プレゼンテーションをする。となっており、当日は、各班でプレゼンテーションをする場面でした。

どの班も学校生活の中からよりよくしたいことを見つけており、例えば、子どもが輝く学校に向けて、もっと異学年で遊べるようにする提案や、安全に学校生活が送れるように廊下を走らないようにする提案などがありました。

また、タイトルも「NO!!迷子 大作戦」や「中庭で特技披露大作戦」など、インパクトを持たせたり、提案の内容をイメージしやすくしたりと、聞き手を意識したものになっていました。

提案はスライドに5～7枚でまとめられ、そこに至るまでにインターネットで必要な情報を収集したり、他の学年にアンケートをとってグラフにまとめたり、また、写真や動画を撮影して視覚的にイメージしやすいようにするなど、様々な人の立場になって考え、説得力のある提案にしようとたくさんの工夫が凝縮されていました。

そして、聞く側の児童は、各班の発表を共感することや納得することを考えながら聞き、話し方や資料の見せ方の工夫など、感じたことを積極的に返していました。

この度の学習のように、「日常生活の中から課題を見つけ、情報を集めて分析し、解決策を考える。そして、その解決策を分かりやすく提案し、みんなで意見を出し合って解決していく」という一連の流れは、中学校や高等学校での学びにもつながり、さらには、よりよい社会にしていこうために、大人になっても大切な力だと思っています。

明日から楽しみにしていた冬休みを迎えます。ご家族でゆっくりとした時間を過ごしながら、この一年を振り返り、いろいろな話題に花を咲かせていただけると幸いです。心も体もリフレッシュされ、新しい年がさらによりよいものになることを心よりお祈り申し上げます。



班の人の名前を覚えていたアンケート



3. 中庭で学校を盛り上げている様子



中庭で学校を盛り上げている様子

「ふるさと山口の未来を拓く心意気」を育む

【1・2学期を振り返って】

様々な教育活動が「ふるさと山口の未来を拓く心意気」を育むことにつながっています。1・2学期の学習活動を振り返ってみました。



1年生が園児を招待して、おもてなしの心でおもちゃランドを開催し、一緒に楽しみました。



2年生が市内を探検して、歴史ある柳井のよさや働く人の工夫を学びました。



3年生がスーパーマーケットで移動販売車などを見学して、販売の工夫や努力を学びました。



4年生が山口市の祇園祭で学んだことを生かして、金魚ちょうちん祭りのこれからを考えました。



5年生が広島平和記念資料館で学んだことをもとに、平和について考え発表しました。



6年生がちびっこ屋台を開き、商売をする人の工夫や努力、経済の基礎を学びました。

3チームが無事に完走しました！

先日の市民駅伝競走大会では、天候にも恵まれて3チームが大会に出場でき、無事に完走することができました。保護者のみなさんと教職員と一緒にチームを組み、たすきをつないでいったことで柳井小の団結がさらに強まったように感じられました。また、沿道からの熱い声援を受けて、本気で走っている姿は大変感動的で輝いて見えました。ありがとうございました。

これからも子どもたちに、
我々大人の輝いている姿を!!

